

# 駿府城跡天守台発掘調査と これまでに分かったこと

駿府城公園再整備において、かつて駿府城の天守台があった跡地の整備方針決定に向けて、天守台の大きさや残存状況など学術的データを得るため、2016年8月から2020年2月までの計画で発掘調査を実施しています。



## 大御所家康天守台の全景

天守台の四辺を調査し、全景が明らかになりました。



## 井戸

籠城用と考えられる井戸を発見しました。直径(内径)は約1.8mにもなります。



## 豊臣方の天守台

大御所家康の天守台の内側から、豊臣秀吉が家臣の中村一氏に築かせたとみられる天守台が発見されました。



## 天守下門

二ノ丸側から天守台のある本丸側へ入る場所に門があったとみられ、堀には橋が架かっていたと考えられます。

## 金箔瓦

豊臣方の天守台のそばから、金箔瓦が330点出土しました。



## 刻印

石垣工事に参加した大名らが刻んだとされる刻印が見られます。



# 見学ゾーン&発掘情報館きゃっしるの見どころ

駿府城や天守台を身近に感じていただけるよう、発掘調査現場を公開「見える化」しています。見学ゾーンでは天守台を間近に見学できるほか、併設する発掘情報館きゃっしるでは、調査速報や出土品を展示しています！

## 見どころ1 大御所家康の天守台

家康の天守台は西辺約68m×北辺約61mで日本一大きな天守台です。見学ゾーンからは石垣の内側の構造も見る事ができます。



①大御所家康の天守台 (北から)

## 見どころ2 豊臣方の天守台

豊臣方の天守台は自然石を積み上げ、隙間に川原石を詰めた野面積みで築いています。天守台の南側では、家康と豊臣方の天守台の構造の違いを観察することができます。



②豊臣方(奥)と大御所家康の天守台(前)の石垣(西から)



③豊臣方の天守台(東から)



家康と豊臣方の天守台石垣を同時に見学できるのは、駿府城跡だけ！



埋文ぼうや



## イベントいろいろ

詳細は広報紙やHPでお知らせします！！  
最新情報は「発掘情報館きゃっしる別館」で検索→

### 駿府城シンポジウム(令和2年2月)

4か年をかけて行われた駿府城跡天守台発掘調査。この4年間でわかったことを報告します！

### 発掘現場見学会(令和2年2月22日(土))

4年間の発掘調査成果を発掘調査員が解説します！



埋文ガール

駿府城のことをもっと知りたい方へ！

ガイドブック『駿府城まるわかり』500円  
発掘調査現場にて販売中！

駿府城タイムトラベルツアー 毎月第4(土)(日)

①10:30～11:30 (定員30人 無料)  
②13:00～14:00